

プログラム

日 時：平成29年7月1日（土）
15：00～16：00
場 所：岡山コンベンションセンター
コンベンションホール

【クロージングイベント】

明誠学院高等学校 吹奏楽パフォーマンス
演目：「桃太郎」「トゥモロー」「窓の外には」



【主催者挨拶】

農林水産省大臣官房審議官 岩本 健吾

〈概要〉

この2日間は、大変貴重な話もあり、色々な地方の実例や、地域の取組の実例を聞き、本当に皆が元気になるような取組だと思いました。

食育に関しては、食育推進基本計画を基に進んでいます。基本計画が作られてから約10年近くが経ち、第3次基本計画は、昨年からは今年が2年目になります。様々な省庁が関わっておりますが、昨年度から政府の取りまとめが内閣府から農林水産省に移りました。

食育についての認識も広まっていますが、まだまだ色々な課題もあります。昨年、食生活指針を16年ぶりに改正しました。また、小学校、中学校において新しい学習指導要領を定めましたが、学校においてもしっかりと食育を位置付けて進めています。何よりも、皆様の地域における食育への取組にはとても期待しています。各ブースでも、様々な創意工夫や情報発信をいただき、この2日間は岡山でとても楽しい日々を過ごしました。来年は大分県で全国大会が開催されます。食育の輪をつなげるよう、来年に向けてまた頑張りたいと思っています。この2日間、本当にありがとうございました。心より御礼申し上げます。



岡山市長 大森 雅夫

〈概要〉

皆様2日間、本当にお疲れ様でした。

本大会の講演会、シンポジウムは本当に素晴らしいものだったと思います。私も、岡山コンベンションセンターのブースで自分の好きなおかずやご飯を持っていき、それが体にどう影響を与えるのかという食事診断をしていただきました。おかげさまで、私自身、気付かされることが多い2日間になりました。岡山市民、県民の皆様、そして各県から来られた皆様も、数多くの気付きがあったのではないかと思います。

このような取組は、やはり継続していかなければいけません。来年の大会は、大分県で開催されます。今、大分は農業に非常に力を入れており、昔から一村一品などの様々な事業を通じて、町の活性化を図ってきたところでもあります。そういうところにバトンを渡し、食育の継続を図っていききたいと思います。今後とも皆様方のご支援をよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、ここにいる皆様方のますますのご健勝とご多幸、そして、食育が日本中にきちんと広がっていくことを祈念して、ごあいさつとさせていただきます。この2日間、本当にありがとうございました。



【岡山市の大会イメージデザイン表彰】

〈最優秀賞〉

市 彩夏さん（写真 中央）
（専門学校岡山情報ビジネス学院卒業生）

〈実行委員会特別賞〉

田村 蓮さん（写真 右）
（岡山県立岡山工業高等学校卒業生）



【エンディングプログラム】

岡山県立岡山南高等学校 書道パフォーマンス



【引継式】（敬称略）

大分県 生活環境部長 柴田 尚子

〈概要〉

皆さん、こんにちは。日本一のおんせん県おおいたから来た柴田です。今回の大会は本当に素晴らしい大会でした。まずは、今回の大会の成功に向け、色々ご尽力をいただいた関係者に心から敬意を表したいと思います。

私たち大分県は、国立公園も多いということで、海や山など自然に恵まれたところ。小さな藩が幾つもあったという小藩分立により、海の幸や山の幸、それから地域ごとに特徴的な料理、それを伝承している方々がたくさんいます。大分県で行われる大会では、そのような伝承文化を大切にする取組、また子供達や若い人が食に関心を持つような大会にしたいと思っています。

晴れの国からバトンを引き継ぐことは大変光栄に思います。どうぞ皆様もおいでいただきますよう、よろしくお願いいたします。ありがとうございます。

